



地域の若い狩猟者へ捕獲技術や場所を提供



ぎふジビエ解体人材育成プログラム

ジビエを使った
食肉加工メニュー



岐阜県初！ジビエ給食

活動のきっかけ

揖斐川町では獣害による農作物被害が増加し被害防止の要望が高まる中、地域住民による侵入防止柵設置作業への支援、わな猟免許や銃猟免許の取得の推進等により、平成25年から鳥獣被害対策事業を本格化。

活動の概要

- ◇岐阜大学と連携して、ジビエ活用に適した捕獲技術の普及と若年層をターゲットにした捕獲者の人材を育成し、また、ぎふジビエガイドラインに基づく解体処理の人材も育成。
- ◇平成28年にレストランと食肉製品加工所を開業し、ジビエメニュー開発やレシピを監修。
- ◇ジビエ料理を食しながらの獣害対策成果報告会開催など、食を通じた地域との交流を実施。
- ◇飲食店のオーナーやシェフを招き、捕獲、運搬、解体処理等のジビエの現状視察を実施。

活動の成果

- ◇常時、捕獲及び解体処理が出来る体制(解体処理施設設置)を構築し新たな雇用を創出。
- ◇地域ぐるみの侵入防止柵と捕獲体制の構築(狩猟免許取得、捕獲補助者育成)で獣害が減少。
- ◇メニューやレシピの提供で、ジビエの新たなコンセプトとイメージを作り付加価値を創出。
- ◇県下初の試みとして、町内の学校給食に3,000食分の鹿肉カレーを提供。
- ◇シェフ等の現地視察により食肉への安心感と付加価値への理解が深まり、飲食店でのジビエ需要の拡大を牽引。

問合せ先

〒501-1303 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲長瀬字岡田1836-1

TEL:0585-55-2753 FAX:0585-56-3117